

## J-Chipユーザー会廉価部品発掘2010年度7月中国華南地区出張報告

大塚 和仁

7月5日～10日間にて、中国華南地域(香港・深圳・東莞・広州)の有望部品メーカー調査並びに技術力の確認のため出張しました。結果として、ユーザー様に紹介できるQCDD能力を持つ複数の部品メーカーの存在が確認出来ましたので報告致します。

## 記

訪問企業	MOSO	UTOP	DPT
	SW電源/アダプター	インダクター類	タッチパネル

## 1. MOSO社 SW電源 本社:深圳 工場:深圳

Q	C	D	D	総合力
A	A	A'	A'	A'

面談者: 技術部 王氏 営業 劉氏 品質部 郭氏

## 会議内容

J-Chipユーザーは使用していない。1997年設立の企業。SW電源/LED電源のみ生産している。これから拡大する事業である。主な顧客は、FOXCONN/PHILIPS/HAIRE/COBYなどと日系メーカーではSHARPなどである。SHARPへはエアコン/家電向けのSW電源を供給している。生産の50%はLED照明用のSW電源であり容量は100W～300Wレンジである。オープンフレーム製品は500W以上のもも生産した経験ある。

現在、のメインは30W～50Wの小クラスと100W以上の中クラスに分かれていて70Wクラスが無い。そのため70Wクラスは試作するとのこと。8月末には発送可能である。この会社もJ-Chipユーザー会には興味があり協力したいとのこと。今後の提携関係の維持が必要である。

部品は、以下である。電解コンは顧客の要請で決める。日系メーカーも可能。ヒューズはBELL。ダイオドはPANJIT/RECTRONなど。SW制御 ICは台湾系が多い(?)。TIも使用しているとのことである。

## 2. UTOP社(優拓電子有限公司) インダクター 本社:香港 工場:広州市番禺

Q	C	D	D	総合力
A'	A'	A'	A	A'

面談者: 副総経理 汪小姐、技術主幹 曾氏、営業 YAN 小姐 工場は撮影禁止

## 会議内容

汪さんは元スミダ営業担当であり、日本語可能。2005年からUTOPで働いている。よって、スミダでの経験をそのまま活かしている。製品はSMD品が90%以上である。日系メーカーでは、SANYO/PANASONICへ供給している。工場にはクーラー完備しており、労働環境改善して工員の待遇改善/引き止めに苦慮している。現在、河北省に第二工場を建設中であり、価格対策と工具確保に対応している。J-Chipユーザーとは付き合いが無いので是非紹介して欲しいとのこと。汪さんは毎年日本に商談で来ているとのこと。サンプルは既に入手済みなので、評価は9月までに行い報告すると約束。



汪 副総経理(左) 迫力有り!!



SMD製品群

### 3. DPT社(德普特集団) タッチパネル

本社:深圳 工場:深圳/広州/蘇州

Q	C	D	D	総合力
未	A	未	未	未

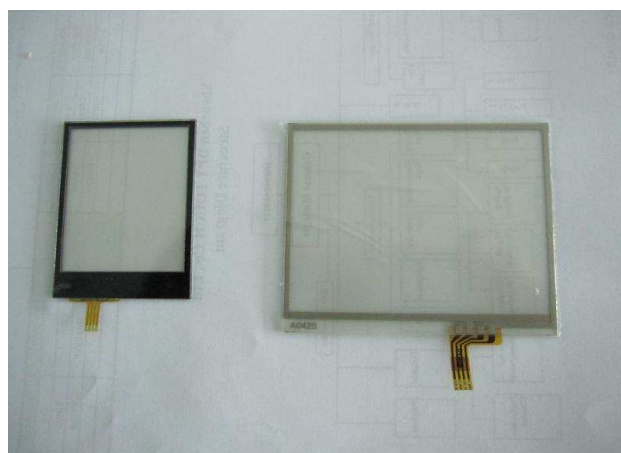
面談者: 営業 高 愛国氏、技術部 梁氏

#### 会議内容

2010年のタッチパネル展示会にて発見した新興系企業。既に、7インチの見積もりは入手済みであり日系メーカーに対してコストメリットは有る価格を提示している。残る課題は性能評価である。工場は現在広州と蘇州がメインであり、深圳では設計と試作のみ行っている。いち早く、工員確保/賃金高騰対応を売っている点は新興系ならではと言える。高氏は25歳。大学にて英語習得し材料系メーカーで3年勤務の後DPTへ移籍したとの事。流暢な英語可能。2010年8月より静電気型タッチパネルも生産開始する予定。日系ではSHARPの携帯電話用に供給中。また、ブラザーに対してサンプル提出中で結果待ち。ISO14001は2010年末には取得予定。J-Chipユーザーとは付き合いが無いので是非提携したいとの事。次回は、広州工場にて11月にユーザー会メンバーとの打合せを是非行いたいとの事。



高 愛国(aigo)氏と撮影



3.5インチ 4.5インチ 品

#### 総括/所感

昨今の新聞報道にあるように、華南地域では①工賃高騰②工員確保③ストライキの三重苦に苦しんでいる。各社は、その対応に追われているのが実情である。資金があるメーカーは、内陸への工場移管が出来るが資金不足の工場は淘汰される時代である。資金もあるメーカーでは、政府高官への裏金工作も可能でありこれらが“勝組”として生き残ると言える。また、華中地域も工場進出が加速はしているが華南地域のような経済特区とは違いこれらの裏金工作による工賃高騰抑制や脱税は不可能であり、これ以上の拡大は無理との見方もある。よって、今後は華南地域は勝組が支配して、資本力がある部品メーカーは内陸へと工場移管を進める事が当然と言える。東北部では、材料調達が難しいので部品メーカー進出は少ないとの予測がされている。セットメーカーの多くが大連に進出しているように、それらが東北地域を支配するとの予測である。